

逗子の地域医療検討会進捗状況

検討が必要な項目		課題の内容	実施状況
1	病院について	・急性期医療ニーズの減少による病院形態の変化 ・病院の機能分化や連携の推進（神奈川県地域医療構想）	R5 年度第 2 回 R5 年度第 3 回
2	救急医療について	・困ったときにすぐ診てもらえる医療の提供体制 ・小児科の夜間診療提供体制 ・医療機関・救急の利用の仕方（医師の働き方改革、限りある医療従事者を疲弊させない仕組みづくり、オンライン診療など）	R5 年度第 2 回 R5 年度第 3 回
3	在宅医療について	・在宅医療の現状をもっと多くの市民に知ってもらう必要がある ・高齢、独居でお金がなくても在宅で生活が続けられるか（医療だけでなく生活や福祉のサービスをどうやって届けるか） ・仕組みだけでなく、本人の思いや覚悟についても考える必要がある（ACP など）	
4	情報発信・周知について	・医療や福祉の相談窓口や仕組みが市民に周知されていない ・情報が一か所に集約されているとわかりやすい ・このまちの医療や介護の情報を学校で教えるなど、子供たちを通じて家族に知ってもらうのも一つの方法 ・地域で何が足りていないかを議論して発信してみると、来てくれる人もいないか	

※逗子の地域医療検討会は、令和 5 年度から令和 6 年度までの 2 年間にわたり、逗子市における地域医療の推進に当たり、今後取り組むべき事項等について討論する。